NEWS ニュースリリース

三岐鉄道

2026年10月14日

～電気機関車 喜寿 お祝いイベント～
ＥＤ４５形(８号機)を東武鉄道時代の塗装に復刻します

三岐鉄道株式会社（本社：三重県四日市市）では、三岐線の貨物輸送で使用している電気機関車・ＥＤ４５形８号機を旧所有者である東武鉄道株式会社時代の塗装に復刻します。

元東武鉄道ＥＤ５００１号機である同機は、製造から数え年で今年、満年齢で来年、喜寿（７７歳）を迎えます。

それを記念して、東武鉄道株式会社・一般財団法人東武博物館のご理解のもと「電気機関車 喜寿 お祝いイベント」の一環として復刻塗装を実施いたします。

１．ＥＤ４５形８号機復刻塗装

１９７８（昭和５３）年、本車両はセメント工場の増産体制に応えるために機関車の増備が必要となり、東武鉄道株式会社から譲受されました。翌年から当社で運用開始し、現在も活躍しています。

今回の復刻塗装は、東武鉄道時代の姿を参考に、現存する資料や関係者からの情報をもとに実施します。当社入線後の改造等により当時とは異なる部分があること、また資料が限られていることから、細部についての完全な復元ではなく、往時の姿をイメージした復刻塗装となります。

なお、富田側のみ東武鉄道時代～当社入線時の車番である「ＥＤ５００１」のナンバープレートを取り付けます。

対象車両	三岐線ＥＤ４５ ８号機
東武鉄道在籍時	ＥＤ５０００形５００１号機
登場年	１９５０（昭和２５）年
復元イメージ	１９７０年代頃の東武鉄道活躍時の姿
復元塗装	茶色塗装＋ゼブラ塗装

現在のＥＤ４５ ８



塗装復元イメージ



※写真は兄弟機のＥＤ５００２号機です

写真提供：東武博物館

ＥＤ５００１ナンバープレート



当社で保存していたＥＤ５００１ナンバー

※当社入線後、改造によりナンバーの位置が変更になっているため、東武鉄道時代の位置とは異なります。

２．運用開始時期

定期検査終了後の運用開始となりますので、運用開始時期は未定です。

３．その他

今後、「電気機関車 喜寿 お祝いイベント」として、グッズやイベントも予定しております。

詳細は決まり次第、当社公式ＨＰやＳＮＳで発信いたしますので、この件に関する運用等個別のお問い合わせはお控えください。
また、当イベントは三岐鉄道株式会社が行うものです。東武鉄道株式会社ならびに一般財団法人東武博物館へのお問い合わせはご遠慮ください。

三岐鉄道株式会社　鉄道部

以上